一般質問

野原 恵子 議員

した緊急調査によると、と 教育	ての	いまだ	になり、食材への不安も大 てい	事故米などの使用が明らか 業者	の残留農薬、産地偽装野菜、うに	給食食材の冷凍加工食品 ③食	対応すべきと考える。から	者の負担でなく町の負担で ②将	後食材の値上がりは、保護 行う		大変厳しいと子育て世代の①食	い	いまの雇用の現状からもし	る。る。	するように」との通達もあ 保に	きる限り食材費等の補助を と、	項として「自治体としてで に食	担になっているが、付帯事 安心	とし、食材費は保護者の負ま	にかかる費用は自治体負担 いく	項目に分けられ、給食運営 式を	学校給食法の6条は、2 る。	立した。るこ	条にもとづき1954年成 品の	26条、教育基本法3	学校給食法は憲法 くに)		ビマドシ科目に	シアニシング目的アナレーノ	学校合きこういて
教育長①学校給食に要	取り組みは。	④安全な食材の確保に向け	ているのか。	業者はどのように選定され	うになっているのか、また	③食材購入ルートはどのよ	から自校式に。	②将来的にはセンター方式	行うこと。	護者負担にせず町の負担で	①食材費の引き上げは、保	て伺う。	したがって、次の点につ		保に努めることが必要であ	と、さらに安全な食材の確	に食材購入ルートの見直し	安心の給食を提供するため	また、児童・生徒に安全、	いくべきと考える。	式を見直し自校式に改めて	る。将来的にはセンター方	ることが明らかになってい	の使用率が高い傾向にあ	ター方式では、冷凍加工食	に大量調理によるセン					いて
自校方式を	を交ご ころが 13 校にあ	る職員の	る経費、学	設及び設備	給食の実施	を建設する	②現在の学	給食を提供	に喜ばれる	の確保に奴	と食材の空	今後も地	う補正予質	ず、町費王	不足分は、	らないよう	保護者の站	まれ、諸物	も給食材料	上げが必要	17%から10	の額の見声	平成21年	適正化に奴	学校給食費	が望ましい	水費は学校	設置者の色]	及び職員の	及び職員の

する経費のうち、関係法令 **ム・安全な品質** 利たな負担

増にな 安となり、本年度 但しに際しては、 応必要となる

施 供したい。 デめ、子どもたち がを計上した。 の価高騰が続く中 合費の不足が見込 労めている。 **6**り、施設設備費 こあたり、学校 う内容の充実した 心産地消の取組み 〒度の学校給食費 員の保護者負担の (ぶことなどから、 『類の整備に 要す ,校給食センター 、給食材料費の 第%の大幅な引き 、とされており、 いの設置者の負担 (担とされ、光熱)人件費は学校の 「採用せずに、共 給食を調理する (件費、小中学校 校給食に従事す 算で対応するよ 保護者負担とせ

るじゃがいもを除く野菜類 町内の小売業者から見積書 時点で、自校方式に改める が、建設後11年を迎えた現 同調理場を建設した。 センターへ納品される。 市場で仕入れ、定刻までに や果実類は、鮮度を必要と の協力を得て納入されてい を徴し、年間契約や月ごと 食の食材を扱う卸売業者や 広市内や札幌市内の学校給 する野菜類と果実類を除く 副食のうち、鮮度を必要と 勝産小麦を使用している。 粉は平成18年度から全て十 校給食会から購入している できる、財団法人北海道学 量が確保され、安価で購入 主食材料は、安定的な供給 乳、米、パン用の小麦粉の 主食のうち、麺類を除く牛 ③給食費の約37%を占める ことは検討していない。 でも暖かい給食を届けたい 年次的な更新に努め、少し し、納品当日の朝に帯広の の契約により納品される。 乾燥食材や冷凍食品は、帯 本年6月から町内3農協 給食費の約63%を占める 米は全てを道産米、小麦 今後とも、配送用食管の

> 町内産とするなど、地元農 するじゃがいもを100% を締結し、学校給食に使用 するなど、食材の安全確保 を対象に、月ごとに見積り な給食の提供に努める。 地産地消の推進と安心安全 ついても広げていくよう、 ぎや人参など、他の作物に 協の協力をいただき、玉ね 地消及び食育に関する協定 めている。 給食の衛生管理の徹底に努 に万全の注意を払い、学校 り寄せ、安全を確認し購入 証を事前に納入業者から取 き、食材購入時に品質検査 主管部局等の指導をいただ ④道の衛生主管部局や農政 対応が可能な町内の小売店 合わせを行っている。 現在、町内3農協と地産

